

1. 地方・中小企業支援の強化について

荒井委員提出資料

- ① 特許料金減免対象要件を、米国・中国並みにして頂きたい
- ② 申請手続きを簡素化して頂きたい

米国・中国に比べ特許料金減免の対象要件が厳しく、減免に要する証明書類が多い

【図1】	日本		米国		中国 ※2016年9月より下記減免制度施行	
減免内容	1 / 2	2 / 3	50%	75%	85%	70%
減免対象要件	資本金3億円以下の赤字企業	従業員数20人以下 又は 設立後10年未満で資本金3億円以下	従業員数500人以下	従業員数500人以下 且つ 過去の出願件数が4件未満等	単体企業出願 且つ 前年度課税所得は30万元以下（約450万円以下）	2社以上の共同出願 且つ
減免手続	方式主義 ※証明書類を書面で提出		非方式主義（宣誓チェック方式） ※出願時に該当欄にチェックするのみで証明書類の提出不要		方式主義	

さらに中国は・・・

日本にはない出願奨励策などが中国では充実している（一部抜粋）

【図2】 ※中国知識産権局が行う表彰制度で、発明金賞、意匠金賞等がある。 15円／1円で試算

北京市	モデル企業、専利賞受賞（※）専利等に奨励金：1万元～300万元 (15万円～4500万円)
江蘇州無錫市	国家が重視する事業に関する技術開発等について、高い技術革新能力を有し、製品化される専利を有するものに助成：500万元まで（7500万円）
上海市	市の認定企業に対し、実施中の技術開発プロジェクト外への投資金額の助成： 最高800万元 (最高1億2000万円)

2. 農林水産分野における知財戦略の推進について

各地では、農商工連携による特産品の高付加価値化・新商品開発等を推進

地域資源の権利化・ブランド化に必要な商標の取得費用の軽減や活用支援をお願いしたい

小樽商工会議所 (北海道)
＜しりべしの食材活用＞

美幌商工会議所 (北海道)
＜豚醤まるまんま＞

恵庭商工会議所 (北海道)
＜えびすかぼちゃでスイーツ開発＞

新津商工会議所 (新潟県)
＜プチヴェールを活用し新作菓子・パンを開発＞

弘前商工会議所 (青森県)
＜リンゴを地域資源に特産品開発を推進＞

鹿沼商工会議所 (栃木県)
＜規格外農産物の活用＞

小山商工会議所 (栃木県)
＜かんぴょううどんの開発＞

真岡商工会議所 (栃木県)
＜伝統品の真岡もめん＞

町田商工会議所 (東京都)
＜農工連携によりメロンの水耕栽培に成功＞








厚木商工会議所 (神奈川県)
＜新名産品「かぼす」を使用した商品開発＞

岡崎商工会議所 (愛知県)
＜地産地消で地域経済を活性化＞

大和高田商工会議所 (奈良県)
＜地域内でサプライチェーンを構築＞

大川商工会議所 (福岡県)
＜特産品「あまおう」を使った紅茶を開発＞

萩商工会議所 (山口県)
＜知られざる特産魚種を高級食材に＞



地域力活用新事業∞全国展開プロジェクト
中小企業庁の補助を得て、全国商工会議所の経営指導員等が中心となり、906のプロジェクトが実施されている。

3. 産学・産産連携機能強化について

**地域の大学等が保有する特許や技術といった知的財産を、
中小企業に無償で開放して頂きたい**

山口大学・徳島大学や東京商工会議所（東商）では、中小企業と地域大学との連携に取り組んでおり、こうした取り組みを全国に広げていくことが重要

山口大学は平成27年10月より、徳島大学は平成28年10月より、中小企業などを対象に特許の無償開放を実施している。

事業実績

(特許庁 Tokkyo Walkerより抜粋)

山口大学の平成27年度のライセンス収入は、前年度の3.2倍

東商では2013年より、中小企業が大学や公的研究機関の持つ研究能力や知見、相談機能を活用できるよう、33の大学・機関との間を無料で橋渡しする「産学公連携相談窓口」事業を推進している。

事業実績

(2016年11月現在)

中小企業からの相談件数：63件 ⇒ 共同研究・受託研究：18件

中小企業と大学との連携事例

【事例1】【相談】貸したおしぼりがしっかりと返却される仕組みを作りたい

藤波タオルサービス

業種：貸タオル業

連携

東京理科大学

【企業の声】

データ解析により、現状の課題が可視化できた

【事例2】【相談】倉庫内の作業実績データを分析し、最適な作業方式を導きたい

エムエルシー

業種：アパレルに特化した物流システム的设计開発

連携

上智大学

【企業の声】

ビジネスの当事者には無かった考え方や気づきをもらえた